

一般県道 ^{こせおどの}古瀬小殿線 ^{あさまち}朝町工区 バイパス道路が開通します

平成30年12月22日に、一般県道古瀬小殿線（朝町工区）の約560m区間でバイパス道路が供用します。

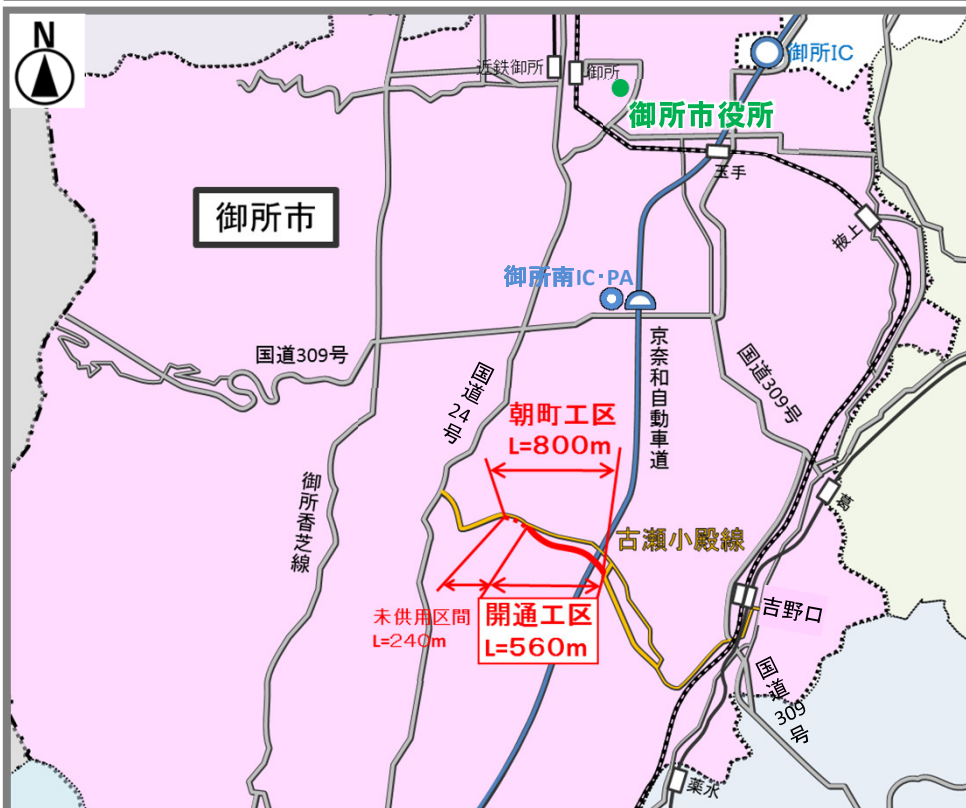
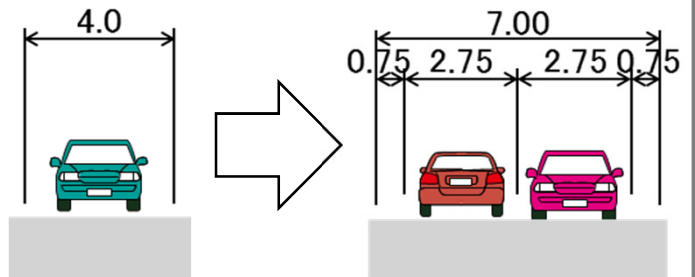
バイパス道路の開通により、

- ・現道交通がバイパス道路に転換することによる**通学児童や生徒**および**地域住民の安全を確保**
- ・災害時の避難所までの**迅速な避難路を確保**
- ・走行性が改善されることによる**地域住民の利便性の向上**などの効果が期待されています。

朝町工区の概要

事業区間 : 御所市朝町
 事業着手 : 平成20年度
 事業延長 : L=800m
 (今回供用延長L=560m)
 幅員 : W=7.0m

◆標準断面図

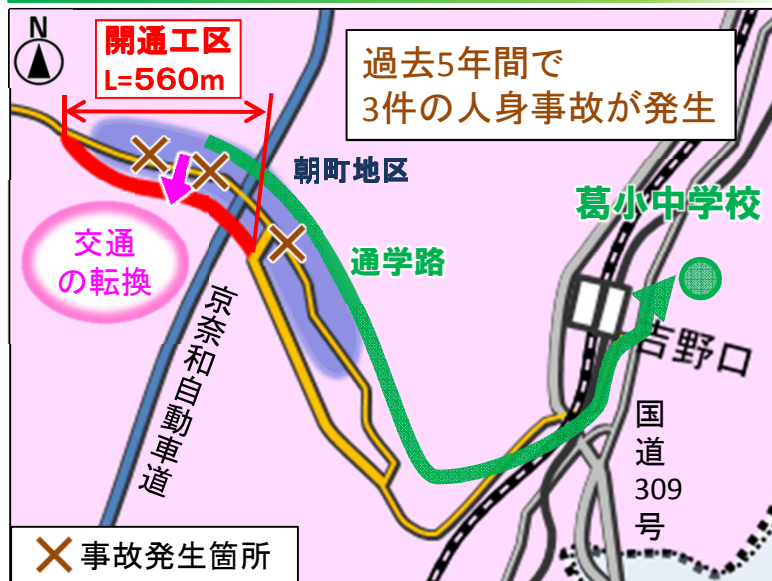


H30.11.6撮影

通学児童や生徒および地域住民の安全を確保！

- 通学路に指定されている幅員が狭く車両の対向が困難な現道交通が、バイパス道路に転換することで、**通学する児童や生徒の安全を確保**します。
- 朝町・古瀬地域の住民（約290世帯、642人）から災害時の緊急避難所に迅速な避難が可能となることで、**地域住民の安全な暮らしを確保**します。

朝町地区の住民の安全確保



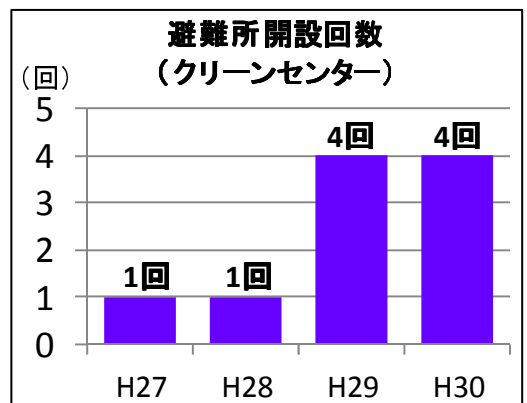
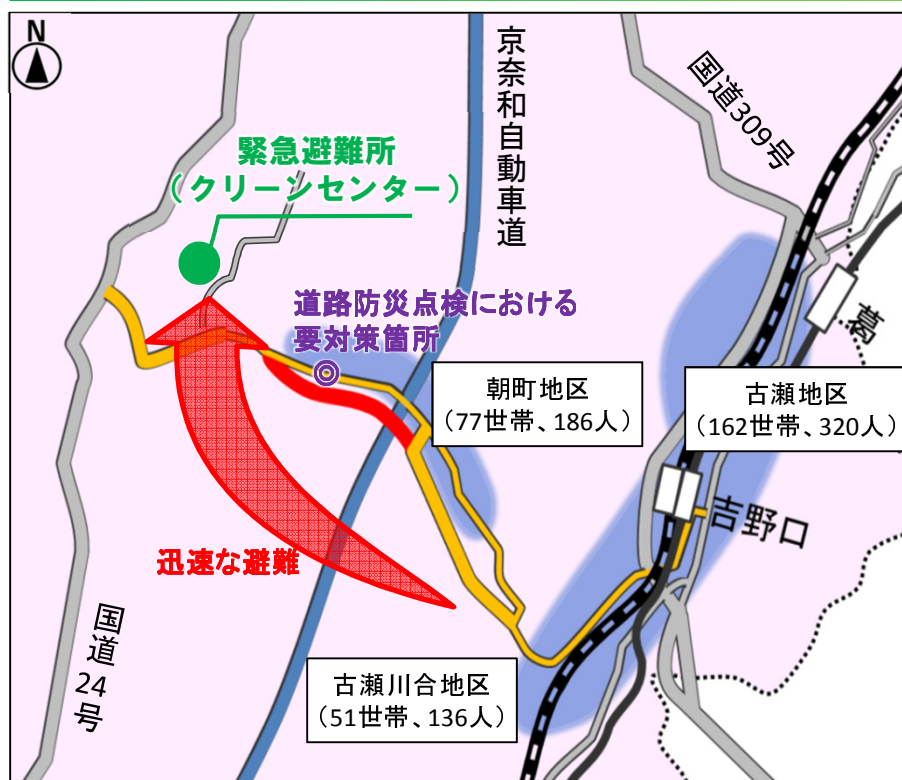
現道の状況



整備中のバイパス道路



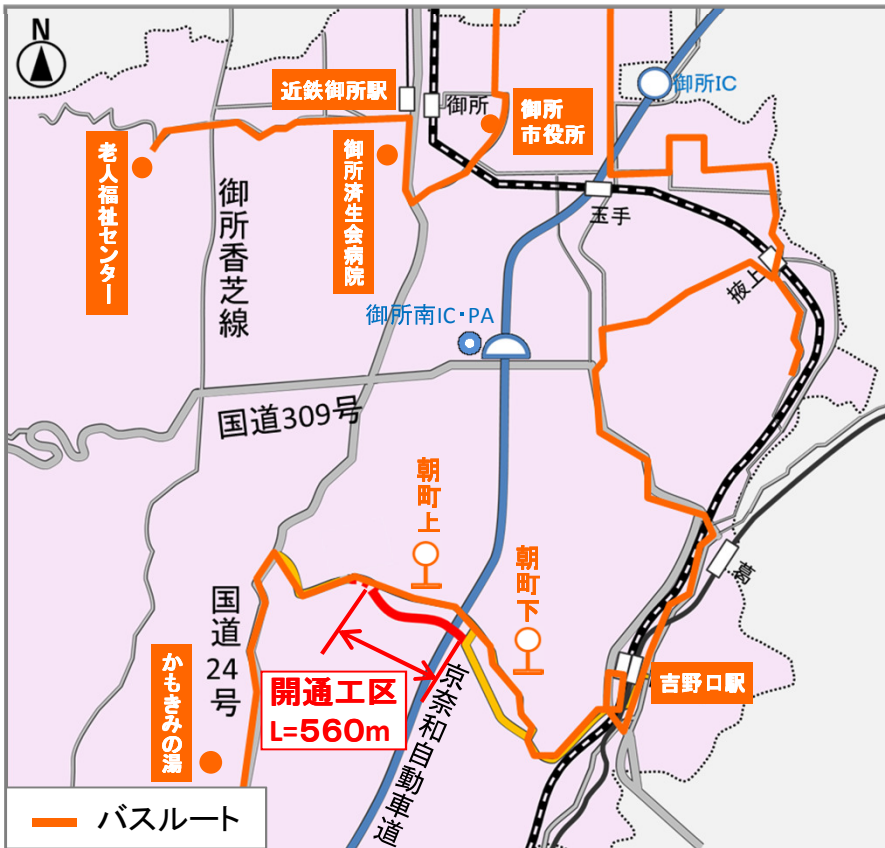
周辺地域の迅速な避難路の確保



地域住民の利便性が向上！

■バイパス道路を整備することで、地域内の唯一の公共交通手段であるコミュニティバスの走行性が改善され、**地域住民の利便性の向上に貢献**します。

走行環境の改善



コミュニティバス「ひまわり号」

御所市は、コミュニティバス「ひまわり号」を運行しており、市内の公共施設、鉄道駅などを結んでいます。

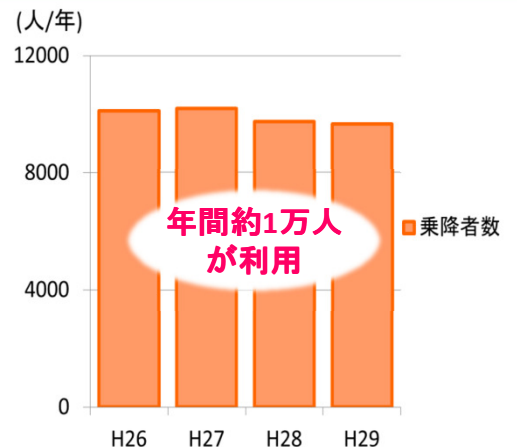
朝町地区を通るコミュニティバスは、「老人福祉センター」と「かもきみの湯」の間を一日3往復運行しています。

※主要な経由地

御所市役所、御所済生会病院
吉野口駅、近鉄御所駅 等



【朝町地区】バス乗降者数



現道の状況



整備中のバイパス道路



御所市
東川市長

県道古瀬小殿線の現道は道幅が狭く、歩行者の安全性が危惧されておりました。今般のバイパス道路の完成によって、通学路の安全性の向上や、災害時の避難所へのアクセスが改善されるため、地域住民の方々の安全・安心な暮らしが確保され、地域がさらに活性化することと期待しております。ご尽力いただいた関係者の方々に深く感謝申し上げます。